

北橋 健治さん(きたはし けんじ)  
北九州市長

「一人ひとりのいのちを大切にする」  
地域で一体となって、「見つける・つなげる・見守る」  
をキーワードに、人と人とがつながり、だれもが社会的  
に孤立することがない、支え合いのまちづくりを目指し  
ましょう。



奥田 知志さん(おくだ ともし)  
NPO法人抱樸理事長

物理的な面と関係性が充足されたとき、人は生きていけます。  
孤立を生まない社会のため、ひとりにしない社会のため、  
皆さんとともに生きていきましょう。



富安 兆子さん(とみやす よしこ)  
社会福祉法人 北九州いのちの電話副理事長・研修委員長

あなたが困難の中にあるとき、どうぞお電話を！  
ひたすら聴き、共に考え、必要があればつなぐ役割を  
大切にしています。

北九州シェルター共同代表

家族の暴力から逃れてきた女性たちが、  
心も身体も回復して新しい生活をスタートするための  
お手伝いをします。あなたの未来のために。



西村 健司さん(にしむら けんじ)  
子ども食堂ネットワーク北九州事務局兼コーディネーター

一人で食事をする子どもが減少するとともに、  
友達や地域の大人と安心して過ごすことのできる  
居場所となるように。

原田 昌樹さん(はらだ まさき)  
認定NPO法人フードバンク北九州ライフアゲイン理事長

そのままの姿でいいですよ。  
あなたがどのような状態でもあなたの価値は変わらない。  
だからいっしょに歩きましょう。



## 第6回 孤独・孤立に関するフォーラム(北九州市) ～テーマ「見つける・つなげる・見守る」～ 2021年9月2日 出席いただいた皆さまからのメッセージ集

野口 義弘さん(のぐち よしひろ)  
福岡県協力雇用主会会長

「反省は一人でもできるが、更生は一人ではできない。  
地域の支援が必要である。」をモットーに、  
非行少年と呼ばれる子どもが、  
一人でも多く立ち直れるよう支援していきたい。



和田 修さん(わだ おさむ)  
北九州市ひきこもり地域支援センター「すてっぷ」  
センター長

ひきこもり支援に必要なことは  
「すること」ではなく「いること」。  
押し付けるのではなく、動きたいと思った時に  
力になってくれる人がいる、  
行ける場所があることを目指して活動しています。

